【様式３】

令和　　年　　月　　日

山梨県知事　長崎　幸太郎　殿

所在地

名称

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　印

「おいしい未来へ やまなし」ＰＲ動画制作業務企画提案書

「おいしい未来へ やまなし」ＰＲ動画制作業務に係る企画提案書を提出します。

【添付書類】　※正本以外の写しには会社名が入らないよう印刷して下さい

・　企画提案書（様式３－１）　　　　　　　　　　　１０部（正本１部、写９部）

・　見積書（積算内訳の記載があるもの）　　　　　　１０部（正本１部、写９部）

・　財務諸表（直近２期分）（損益計算書及び貸借対照表）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１０部（正本１部、写９部）

【連絡先】

部署

氏名

電話番号

メールアドレス

【様式３－１】

「おいしい未来へ やまなし」ＰＲ動画制作業務

に係る企画提案書

提案者

※正本以外の写しには会社名や個人名を入れないでください

○　様式３－１作成上の留意点等

【記載内容】

・　仕様書を熟読の上、次のページに記載した１から５の項目に沿って作成してください。

・　審査会は、企画提案書がどの企画提案応募者のものかが審査員にわからないようにして運営いたします。このため、正本以外には、企画提案応募者の名称やロゴマーク等を記載しないでください（添付資料も含む）。また、企画提案応募者が容易に推測できる記載をしないで下さい

　　例）弊社が運営する△△△サイトで情報を配信する　→　×（推測可能なため）

△△△サイトで情報を配信する　→　○

・　図表の掲載も可能です。

【体裁・ファイル形式】

・　フォントや書式は自由に設定して結構です。横版での作成も可としますが、ページサイズはＡ４版としてください。

・企画提案書は、様式３－１、見積書、財務諸表の順番で、長編綴じ（ホチキス２点留め／片面印刷）としてください。

　※製本カバーや袋とじは不要です。

【ページ枚数の制限】

・　様式３－１（表紙）を除き、参考資料を含めてＡ４版で１５ページ以内として下さい。

・　プレゼンテーションで使用しない資料は入れないで下さい。

【その他】

・　次のページに記載してある「審査の視点」「留意点」の説明文及びこのページは、提出時には削除してください。

・　プレゼンテーション時に追加資料の提出はできません。また、既に提出した企画提案書の再提出及び差し替えもできません。ただし、資料中で紹介した動画をプレゼンテーションの時間内で再生することは可能です。

１　業務目的・業務内容の理解度

【審査の視点】

・ 業務の目的を十分に理解しているか。

【留意点】

・ 仕様書及び審査の視点を踏まえて記載してください。

・ 本業務の目的が、県オリジナル品種の魅力や上質さを消費者等に伝えることであることに留意してください。

２　動画の制作

【審査の視点】

・ オリジナル品種の魅力や上質さが表現される構成となっているか。

・ 消費者等の心をつかみ、印象付けるための工夫がされているか。

・ 視聴者が動画を最後まで視聴することを促す工夫がされているか。

【留意点】

・ 仕様書及び審査の視点を踏まえて提案内容を記載してください。

・ 制作にあたっての考え方や重視する点、創意工夫する点を具体的に記載してください。

・ 具体的なイメージが分かるよう、過去制作した類似品があれば示してください。

・ 本業務の目的達成に有効と思われる独自提案があれば記載してください。

３　プロモーションの実施

【審査の視点】

・ 提案内容は仕様書を満たしており、効果的なものとなっているか。

【留意点】

・ 仕様書及び審査の視点を踏まえて提案内容を記載してください。

・ 本業務の目的達成に有効と思われる独自提案があれば記載してください。

４　実施計画や事業実施能力・体制

【審査の視点】

・ 実施手順が効率的であり、実施スケジュールに実現性があるか。

・ 優れた実績のあるスタッフにより構成、撮影、編集等が行われ、上質な動画が確実に制作される見込みがあ

るか。

・ 本業務を実行する経営体力があり、コンプライアンスや情報管理を的確に行い、本事業を確実かつ効果的に

実施する体制を備えているか。

【留意点】

・ 仕様書及び審査の視点を踏まえて提案内容を記載してください。

・ 業務全体のスケジュールが分かるよう、具体的に記載してください。

・ 構成、撮影、編集等の体制や手順等を具体的に記載するとともに、予定している各担当者の実績について、

差し支えのない範囲でできるだけ具体的に記載してください。

・ 業務の一部委託や他社との連携を予定する場合は、委託先、連携先企業等との役割分担なども含め、実施体制の全容がわかるよう具体的に記載してください。

５　類似事業の経験や専門知識等

【審査の視点】

・ 本業務に関連する専門知識やノウハウ等の蓄積があり、類似する業務の実施経験があるか。

【留意点】

・ 仕様書及び審査の視点を踏まえて記載してください。

・ 類似する業務の実施経験については、差し支えのない範囲でできるだけ具体的に記載してください。（特に国や地方公共団体、独立行政法人、地方独立行政法人との業務実績）。